

桜田通りの「トチの実落とし」で落としたトチの実を配布します

東京国道では、例年8月下旬頃、国道1号千代田区霞が関地区の桜田通りにおいて、街路樹として植栽している「トチの木の実」が自然落下し、歩行者や通行車両に被害を与えないように、事前に「トチの実落とし※」を実施しております。

また、落としたトチの実については、一般の方々からの配布希望が多く寄せられていることから、今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を考慮し、下記場所にて配布することとしましたので、お知らせします。
※配布トチの実が無くなり次第、終了とさせていただきます。

また、配布日時の確認、トチの実の有無等、必ず事前連絡の上、お越し下さいます様、お願いします。

トチの実落としについて

実施予定日：令和4年8月20日（土） 小雨決行

※予備日：8月27日（土）又は8月28日（日）

トチの実の配布について

配布期間：令和4年8月22日（月）～8月26日（金）

午前10時から午後5時まで

※トチの実落としが予備日に実施となった場合は、

8月29日（月）～9月2日（金）、10時～17時

配布場所：品川区八潮1-1-3

東京国道事務所 品川出張所

TEL 03-3799-6315

《参考》

トチノキは5月頃から花が咲き始め、4 cm程度の茶褐色した実が生ります。実は非常に硬く、成熟する10月頃に自然落下するため、落下により歩行者や通行車両に被害を与えるおそれがあります。

そのため、東京国道事務所では道路維持管理の目的で、昭和53年からトチの実が落下する前に、竿などで叩いて落とす「トチの実落とし」を実施し、被害防止に努めています。

<トチの実落とし状況>



<トチの実>

